

# ベトナムで日本品質を

中田製作所(大阪・八尾市)



中田 寛社長

中田製作所

本社：大阪府八尾市上尾町5-1-15

電話：072-996-8621

代表者：中田寛社長

創業：1977年

従業員数：36人

事業内容：半導体製造装置や液晶製造装置、

光学・電子機器などのアルミ部品

の超精密切削加工

足元の景況は。

当社が手掛けるのは半導体製造装置や光学・電子機器、医療医療機器などのアルミの部品。新型コロナウイルスの影響でその殆どは需要が減速している。しかしその中で売上の半分を占める半導体製造装置向けは今なお好調だ。

その理由は、5G、スマホ、データセンター、CASE。あ

らゆる分野でIT化が加

速し、半導体の需要が増えているためだ。そのうちねりは大きく、コロナでむしろテレワークやウェブ会議、巣ごもりなどの動きが広がり、需要を後押ししている。

世界の半導体供給をめぐる米中の覇権争いが今後の需要動向にどのような影響を与えるか不透明だが、IT化の需要拡大を背景に半導体製造装置

は数年先まで生産を増や

していくと見られていそうした状況で今、取り組んでいることは、一つは海外市場の開拓。今年2月、ベトナムに工場を新設した。現地

には日本や韓国の半導体

製造装置メーカーが多く進出している。現地での装置生産が拡大する中、当社が手掛ける開発や試作向けの部品の需要も増えていくはず。

取り組みはほかにも。

弛まず取り組んでいるのが人材育成。当社が得意とするのはマイクロレベルの穴や溝を加工する超精密部品で、そのオーダーの殆どは5個以下。そうした超精密部品を一

品一様で作るには、技術

者の高い技能やノウハウ、経験が無くてはならない。そのため、「超微細小径穴加工」や「鏡面加工」など常に新たな加工技術の研究にチャレンジし、その成果を社内共有。生命線である「人の技術力」向上に取り組んでいる。

## 人の技術力が生命線

### 特長に合う情報を

当社のことを思い、情報を提供してくれると嬉しい。アルミ加工、海外進出、コロナによる逆風。そうした事業の特長や挑戦していること、取り巻く環境を鑑み、役立つ情報を提供し、より良い方向へと導いて欲しい。